第四回

いわた俳句大会　入選作品集

主　催　いわた俳句大会実行委員会・磐田市

開催日程

11：00	開場・当日句（季語：冬または春）受付
12：00	当日句受付終了
13：00	開会
	事前投句表彰式・講評
	休憩
14：15	選者と学生によるパネルディスカッション
	「俳句未来塾」
	休憩
15：50	当日句表彰式・講評
16：30	閉会

第四回
いわた俳句大会　入選作品
一般の部

宇多　喜代子　選

特選

新藁の肌にふれあふ祭かな　大場敬子

秀逸

あちこちの道濡れている祭かな　児嶋　ほけきよ

はぐれたら御会所の前鬼をどり　鈴木敬子

入選

両腰で打ち込む祭太鼓かな　石野幸子

棒で描くいびつな土俵木の実落つ　高部宗夫

鰯雲風車三基の回り出す　中村文子

少年も少女も背のび里祭　榎田暁海

遠州の潮に清めて鬼踊　青木いく代

いくたびも妻庭に出る無月かな　原田素緑

この花の咲く頃裸祭かな　安達芳子

片山 由美子 選

特選

抽斗に二枚の葉書終戦日　友田喜美子

秀逸

風紋に鳥の足跡雁渡し　稲津とし子

停電の秋の夜ラジオより童話　宇於崎桂子

入選

裸祭終へて募れる風の音　太田和志

日向より埋まるベンチや冬近し　寺田佳代子

住む人の気配のなくて秋すだれ　前田里美

石ひとつ下駄に食ひ込む暮の秋　鈴木純子

一灯に闇増しにけり在祭　斎藤文子

身に入むや銀のブローチ錆兆す　山田万里子

昼花火上げてはじまる在祭　太田朋子

高柳　克弘　選

特選

駆けつけ三杯鬼踊見む夜の辻　　袴田一博

秀逸

柿たわわ立てし梯子のぬれてをり　　越川　都

森となる古墳に秋の雨沁みぬ　　林　浩世

入選

林檎むく昔の手紙読むやうに　　高田茂子

鬼踊手を振る祖父のあばら骨　　渡辺伸江

星流る人は理由を知りたがる　　石原ひろみ

鬼踊今宵火星の大接近　　鈴木登志子

鬼踊無心に熱く男らは　　青田雅江

秋風裡生者は椅子を大事にす　　新庄佳以

冬の月匠の櫛を子にゆづる　　河合ゆかり

第四回
いわた俳句大会　入選作品
小・中学生の部

宇多 喜代子 選

特選

そらまめといっしょに空を向いてみた　高木蒼生

秀逸

やたいをねひっぱるところかたかった　岡本陽南

緑から茶色に変わる秋の風　松山しずく

入選

いねかりの後のお空が大きくて　外山 恵

祭り後太鼓の音がはなれない　武内飛朗

虫の音にかすかに混ざる笛太鼓　田中駿輔

秋の夜オレンジ色のカラスたち　岩井梨香

夏至の日は日がしずむまで空見てる　藤田優里

かきを見てかきの話を父と母　百鬼此花

もう来たかスカート揺らす秋の風　鈴木愛琳

片山 由美子 選

特選

クリスマス魔法の夜が訪れる　服部桜子

秀逸

つばめの子すだった後はどこへいく　百鬼里桜

一瞬の光輝く冬の朝　鎌田祥行

入選

おまつりで耳をすませばふえのおと　鈴木優芽夏

くもの巣に雨のしずくがかかる朝　俣平葵

秋祭りたいこの音が鳴りひびく　新村咲乃

くらやみをちょうちん照らす秋祭り　山口絢音

炎天の土に染みゆく涙かな　加藤恒志

夕焼けにむかって走る子供たち　山口百南

闇の中響き続ける除夜の鐘　藤見颯人

高柳 克弘 選

特選

体育の日雲もきょうそうしているね　寺田琉夏

秀逸

ちらしずしや台をひいたごほうびだ　菊地恵莉奈

初桜つぼみの中に光差す　松原未侑

入選

おまつりの人ぎょうちょっとこわいなあ　鵜野結花

山の葉に絵の具がだんだんしみていく　杉本千尋

あきのかぜはっぱがかばんにくっつくよ　ニシ マリア クララ

夕食のかつお弟かすめ取る　鈴木琢允

お祭りで屋たいが通ったあとの線　関口ひなの

大軍で城に攻めるぞしゃぼん玉　大庭颯仁

大空に飛び散る星だクリスマス　安間健登

選者と学生によるパネルディスカッション「俳句未来塾」

〈兼題〉浅き春、学校、白い犬

番号	俳句	作者	番号	俳句	作者
一	学校は午前でおはり花吹雪		十一	校舎から見える富士にも春がすみ	
二	イヌフグリ佇んでいる白い犬		十二	春光や走り出したる白き犬	
三	春浅しチャリンコ飛ばし見える色		十三	春一番校長室の窓叩き	
四	鍵束にあたらしき鍵春浅し		十四	犬白く猫黒くゐる島の春	
五	白い犬の背中に香る花桜		十五	ぽわぽわとゆれるカーテン浅き春	
六	桜道トテチテタッタと学校へ		十六	春浅し寝起きのままにゴミ捨てて	
七	サッカーボール分厚く萎み春浅し		十七	浅き春大仰に跳ぶ水溜り	
八	席替えの日の学校の薄氷		十八	犬白しそれより白き雪と戯(ざ)れ	
九	春夕焼ころがってくる白い犬		十九	春浅し待たしてごめん全力ごめん(まじ)	
十	浅き春てんびんかける君と布団		二十	春浅し雨垂れおほき地蔵堂	

いわた俳句大会

発行日　平成三十一年二月九日（土）

編集・発行　いわた俳句大会実行委員会事務局

問い合わせ先　いわた俳句大会実行委員会事務局

（磐田市教育総務課）

〒四三八―八六五〇

静岡県磐田市国府台三―一

TEL〇五三八―三七―四八二一